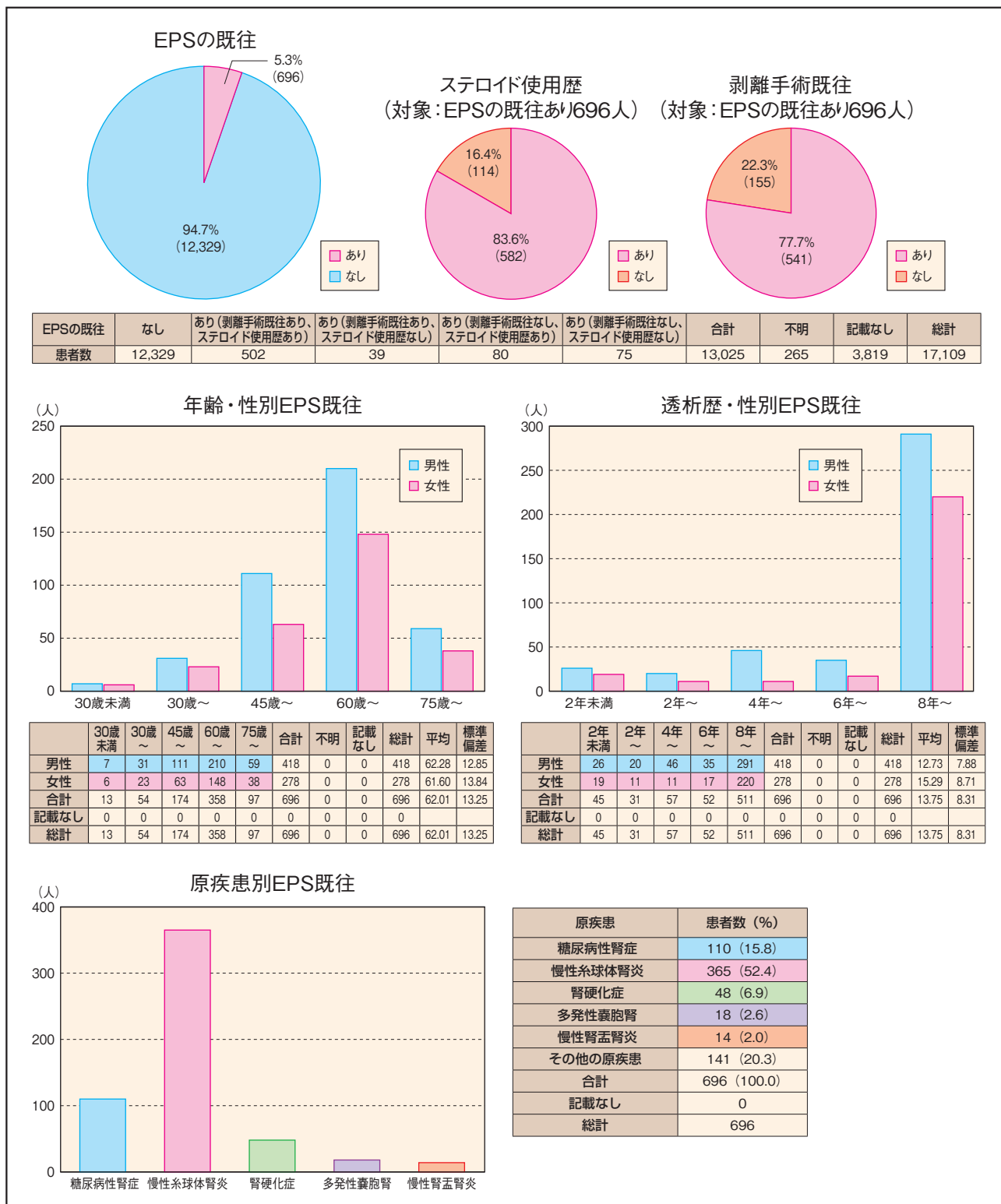


5) 腹膜透析

(8) 被囊性腹膜炎 (EPS) の既往 (図表36)



集計対象: 腹膜透析経験あり患者

解説

現在PD施行中およびPD施行の既往がある患者で、回答が得られた13,025人を対象として、被囊性腹膜炎 (EPS) の既往をみたところ、696人 (5.3%) に認めた。この中で、ステロイドの投与歴ありが83.6%、剥離手術歴ありが77.7%であった。この696人の内訳は、男性418人 (60.1%)、女性278人 (39.9%) であった。年齢分布は、PD患者全体の分布とほぼ相似していた。透析歴との関係は、8年以上の患者で511人 (73.4%) と、発症数が著しく多かった。主要原疾患別にみると、慢性糸球体腎炎において365人 (52.4%) と著しく多かった。